

各懇談会記録（実施分）



令和 7 年 8 月

伯耆町

まち∞未来ミーティング(岸本保健福祉センター) 意見記録

開催日時	令和7年7月24日(木) 19時~20時40分		開催場所	岸本保健福祉センター
参 加 者	伯耆町	8名		
	住民	8名		
概 要	・町制20周年記念映像の視聴・町長から町政提案説明・意見交換			

(参加者意見及び町側回答)

No	参加者意見	町側回答等
農業	<p>農業について、大規模・担い手農家には支援が手厚いが家族経営(兼業)農家には支援が少ないので。</p> <p>農業政策について、当面の策として対応しているが、将来どのように考えているのか?</p> <p>提案を受けることが必要なのでは?</p>	<p>国の事業として町が上乗せ等をして補助しているケースがあるが、家族経営農家には補助が少ないと同様の声をいただいている。今後検討していただきたい。</p> <p>補足として、現在は、農業共済の保険金支援などは行っている。</p>
	<p>農業政策について、農業公社の設立などはどうなのか(県外ではやっているが…)</p> <p>平地だと作業しやすいかもしれないが、斜面など農地の状況によっては難しいのでは。</p>	<p>農業について、今後10年でさらに状況が変わると考える。それまでの取り組みが重要と考える。</p> <p>農業公社は以前あったが、運営は難しかった。</p>
	<p>認定農業者などは支援が大きいが、家族農家に対しては支援が少ない。</p> <p>農機の共同利用の補助があるが、その補助率を上げてみてはどうか?個人への補助というより共同利用を行う組織への助成は手厚くしてもよいのでは?</p> <p>農業政策については、町単独で事業を行うのは難しい。国家事業だと思うので、国がもっとすべきでは?</p>	<p>個人への補助は制度設計をしっかりとうえで検討しないといけない。何よりも財源を検討することが肝要。</p> <p>自営業でも商工業など様々な業種があるなか、個人経営の農業のみに補助するのは、役所としてなかなか難しい。</p>

No	参加者意見	町側回答等
教育	<p>伯耆町の底力、ポテンシャルなど伯耆町の良さはたくさんあるが、伯耆町民はあまり知らないのでは。</p> <p>保護者・子供たちにも「伯耆町の良さ」を伝えていく必要性があるのでは？</p> <p>現在も行っているが、もっと行う必要があるのでは。</p> <p>伯耆町の教育のポテンシャルは</p>	コミュニティスクールとして、地域の人との関わりを深め、総合的な学習の中で地域の良さを伝える学習を行っている。
	<p>子供たちが町外に出て、伯耆町に帰ってくる魅力、体験などは何だろう。</p> <p>そこについて聞いてみたい。</p> <p>どうやってこの「帰ってくる魅力」を作っていくのか？</p>	「ここがふるさと」と思えるのは、地域の人とのコミュニケーションや、つながりを感じることが大切。宅地状況や子育て支援などさまざまな条件があるが、それだけではなく、地域の良さを学んでおく、体験しておくことなどを行わないと、この地域に帰ってくる選択肢に残らないのでは。学校と地域とのつながりは大事だと考える。
	<p>地元に帰ってくるためのコミュニティ学習だけではなく、町外に出てしまった子供たちが「伯耆町はいいところ」と言える営業マンになるような視点も大事だと思う。</p>	関係人口を増やすという観点で、とても大事だと考える。
	<p>他の市町村の方が言われるには、「伯耆町は教育環境が良い」と言われている。理由はわからないが、実際、岸本小学校の児童数は増えているので、良いのでは。と思っている。</p> <p>さらに良い環境をさらに向上させてほしい。</p>	実際に岸本小学校の児童数は増えている。町全体で出生数より入学時の児童数が増えている現状がある。
観光	大山の観光についても、地元住民にとっては当たり前の風景だが、伯耆町から見る大山はとてもよく、観光資源となるのでは	みるくの里周辺においては、現在無電柱化を進めている。

No	参加者意見	町側回答等
	<p>大山について、ダイヤモンド大山も伯耆町で見える。町外の方はよく写真を撮りに来られるが、よく周知されるのは、他市町のみ。</p> <p>もっと、伯耆町から見る大山の良さを周知してよいのでは。</p> <p>写真美術館からの見える場所の無電柱化などを行ってはどうか。</p>	
空き家対策	<p>空き家対策を積極的に進めてほしい。通学路でも危険な空き家がある。</p> <p>どこの集落もあるのでは？</p>	<p>危険空き家等には補助制度を設けて行っているが、役場も困っている。家屋の所有者(相続人)などの協力が非常に重要。非協力的だと事業が進まない。</p> <p>役場が強制的に行っても、費用の回収が難しい。</p>
	<p>外部から空き家がないのかという問い合わせがあるのか？</p>	<p>空き家バンクは作っていない。</p> <p>不動産業者にお願いしている。</p>
	<p>どういった物件があるのかということを町が情報提供するべきでは。町が今後する予定は。</p> <p>空き家の利活用は、地域おこし協力隊制度などを活用し、業者と連携しながら行う必要があるのでは。</p> <p>他自治体は空き家を購入し、改修して貸付を行って利益を上げている自治体がある。</p> <p>空き家の利活用について、仕組みを作つて行うことについて、できないことはないが、常に確認するなどどの程度役場が業務負担をしていくのか課題となると思う。</p>	<p>空き家情報については情報収集しているが、貸し出してよい空き家については情報収集を行っていない。</p> <p>今後、検討する予定。</p> <p>役場として、実際に貸し出す際に情報提供する空き家情報については、その時点に利用できるかどうかの情報収集をする必要がある。</p> <p>今時点空き家がある。という情報収集では足らない。</p> <p>貸し出す事を前提とした場合、常時状況を確認しつつ、最終的な売買の契約等は不動産業者に依頼しなければならなく、他自治体でも空き家を何件も把握し、年間何件取引があるのかということも踏まえて、今後検討する必要がある。</p> <p>空き家については、今年度調査を予定している。今までの危険空き家を把握するための調査から一步踏み込んだ調査を予定している。</p> <p>その結果をもって、今後の対応について方針を定めていく予定です。</p> <p>詳細の対応については、その後となる。</p>

(提案・その他意見等)

No	参加者意見
観光	大山について、正面登山道など整備を進めるとより活性化されるのでは。 自然環境への影響や安全性などさまざまな課題がありつつも、整備できれば、大山町と共に大山の魅力を発信することができ、伯耆町の観光の起爆剤にでもなるのでは? この取り組みを進めていきたい。
行財政	伯耆町が変わらなくてもいいという意見もあるが、夢をもって町全体が楽しくなるような取り組みが必要なのでは。
交通	殿河内なども高齢者が多く、近くにスーパーがあるが、そこに行くことも難しい。ただ、歩行器やシニアカーなどが使いづらく、利用している方が少ないため改善をしてほしい。 また、デマンドバスの利用もしく、利用しやすい環境を作ってほしい。
公園整備	幡郷地区は公園がなく、孫などを連れていく場所がない。 やはり、住宅など作る際にそれぞれが建築しているので、都市計画など作る必要があるのであるのでは。 なかなか集落で用地を用意することができない。地価もある程度あり、区費も限られているため、公園用地として準備ができない。
集落	集落も従来の方と新たに来られた方との課題意識が乖離している。 日常的には不便を感じないが、(一人暮らしになった場合など)状況が変わったときに感じている。 地域のコミュニティーが希薄になっている。 そして、今、地域のリーダーがいない。 地域のリーダーがいるところは活性化している。 地域が過渡期になってきており、もう一度盛り上がるようになることが必要

まち∞未来ミーティング(岸本公民館) 意見記録

開催日時	令和7年7月30日(水) 19時~20時45分		開催場所	岸本公民館
参加者	伯耆町	8名		
	住民	8名		
概要	・町制20周年記念映像の視聴・町長から町政提案説明・意見交換			

(参加者意見及び町側回答)

No	参加者意見	町側回答等
地域コミュニティ	町づくりは行政だけでできるものではないと思うが、地域リーダーの育成について、以前は事業を行っていたが、現在はなくなってしまった。 地域リーダーの育成は大事では。	コロナ禍によって多くの事業が中止となり、地域住民の交流がなくなってしまった。 その間、地域リーダーの活躍の場が失われ、後継者育成もできなくなってしまったと考えている。
	吉長では、青年団があって、区と連携して活動を行っている。(盆踊りなど)	地域リーダーの育成を行う前に、まずは各地域のイベントや事業を復活していただき、地域住民の交流を増やす中で、リーダー育成が進むと考える。
	伯耆ニュータウンでは、従来の方と新しく入られた方とのギャップがあると感じている。働いている方もたくさんおられて交流が難しい。	これから、地域の活性化等補助金についても内容を整理拡充し、集落だけでなく、サークルなどにも補助できるように検討していく予定。 合併以降は数年行っていた。ワークショップや研修を行っていたが、参加者が少なくてきて事業をやめた経緯がある。
	移住してきたが、草刈りや水路作業などはあり、面識があるが、コロナ以降慰労会等もなくなってしまっていて、田舎暮らしのイメージをしてきたが寂しいと感じる。 男性は農作業等で交流があるが、女性についてはなかなか地域の方とも交流が難しい。	ピンポイントで人材育成するのが難しいと感じている。 まずは、地域の事業に対して補助を行い交流を促進させ、その中で男女問わずリーダー育成を図っていきたい。
	フューチャーデザイン(50年後の未来)についてどう考えているのか。目先のことだけではなく、将来のためにどう考えているのか?	人口など各種データをしっかりと見ながら考えていきたい。 まずは10年後を見据えて、人口減少への対策を進めていきたい。

No	参加者意見	町側回答等
	伯耆町を大事にしてもっと発展させてほしい。	みんなの意見を聞きつつ、政策を進めていきたい。
役場組織	伯耆町は多様なポテンシャルを持っていると思う。 ただし、行政の横断的な情報共有がないのでは情報共有ができることで、もっともっとよくなると思う。	役場の中においても、組織の機構改革など検討しなければならないと考えている。 また、町民全体で、各分野の情報共有ができる仕組みも考えていきたい。
	役場職員がはつらつと業務を行っているのか。人材育成計画、能力開発とかは行っているのか。町民の意見を聞くのも大事だが、まずは役場内の活性化が必要では。 役場が行っていること見える化していくことが必要。 職員のモチベーションを上げていくのは、職員からの提案制度などの仕組みを作っていくはどうか？（民間企業は行っている）	業務が非常に過多となっている部分もある。人材不足もあるが、人員不足もある。 外部人材の活用も検討している。 人材育成計画については策定しているが、今後改定を検討している。 研修等については実際にしているのが、見えるようにはしていない。 今後検討を行っていく
美術館	美術館の在り方について、植田正治写真美術館の名称を変えていき、伯耆町の美術館としてはどうか？ 伯耆町の税金を使いつつ、維持していくのはどうか？ トライアスロンエイドステーションボランティアなども入館割引できるような仕組みもあっていいのでは？	以前より交渉は行っており、契約書等の見直しについても調整している。 今年で開館30周年となる。なにか観光の起爆剤にならないかと思い、周辺整備事業も計画しているので、今後新たな観光拠点となるようにしていきたい。 見る方によっては、非常によい施設となっている。 入館者も増えている状況なので、検討を進めていく。
観光・情報発信	伯耆町にはとてもよい観光素材がたくさんあるが、PRをしているのか？ 集客のための情報発信を広く行っているのか？ 様々なものと連携して広く周知してほしい。	観光マップを作成したり、鳥取県西部地区で取り組みを行ったりしている。 HP・広報・CATV等を活用しているが、今後SNS等を活用しようと検討している。

No	参加者意見	町側回答等
移住	<p>人口減少についてはほぼすべての地域の課題となっている。</p> <p>伯耆町もよい資源がたくさんあり、自分は農業を行うために移住してきたが、農業体験を広く周知したい。</p> <p>移住者支援については、補助が少ない。移住者支援や空き家対策について他町と同じような制度を作ってほしい</p>	移住政策や空き家対策について、とても重要だと思っており、検討する。
教育	<p>教育の町とあるが、結果に残るような教育の町を目指してほしい。</p> <p>特に、英語教育には試験の補助を出したりするなど、子供たちが実際に話せるようになるまで力を入れてほしい。</p> <p>町として、全てのことを行おうとすると無理があるので、ある分野に特化した政策をすればいいのでは</p>	<p>義務教育の範囲で行っている。 また英検等の補助については実施をしている。</p> <p>政策については、様々なご意見を聞いて進めていきたい。</p>

(提案・その他意見等)

No	参加者意見
人口減少	<p>人口減少対策については一番の課題。</p> <p>雪が降った場合の除雪対応など、人口減少に伴い生活に支障が出ることを危惧している。</p>
総合計画	<p>総合計画について期待をしている。</p> <p>各部署が検討して作られると思うが、しっかりと将来の事を考えて示してほしい(要望)</p>

まち∞未来ミーティング(日光公民館) 意見記録

開催日時	令和7年8月6日(水) 19時~20時35分		開催場所	日光公民館
参加者	伯耆町	7名		
	住民	7名		
概要	・町制20周年記念映像の視聴・町長から町政提案説明・意見交換			

(参加者意見及び町側回答)

No	参加者意見	町側回答等
鳥獸対策	鳥獣対策としてイノシシ用のフェンス設置補助について、両サイドの支柱については補助対象だが、補強用の真ん中の支柱は補助対象外となっている。他市町村は補助対象となっているので、伯耆町も補助対象にしてほしい。	担当課に確認して検討する。
公民館利活用	公民館の利活用について、B&G 財団との進捗はどうなっているのか？ 今後、町が積極的に動いてほしい。 まだ、施設については有効利用できるので、期待をしている。	B&G 財団とも協議を進めてきたが、他団体も応募があり、今年度は他団体の事業を進めるとの話があった。 伯耆町の事業については、懸案事項があるとの指摘もあり、今後改善点も検討していく必要があるが、現時点での事業実施はない。
	体育館が雨漏りしているが、修理できないのか？ 避難所にもなっているし、公民館まつりなどでも、支障がある。	状況としては、昔から結露をして水滴が落ちている。 4月1回、7月に2回水滴が落ちていることを確認している。 今後、業者等に確認するなど検討させてもらう。
	地域の拠点化を図るために、60代から70代が非常に多いとのことで、この年代が動かないといけないと感じた。 今までのやり方では進まないと感じている。 この地域の建物やグラウンドなど、環境整備をきちんととしておいてほしい。 こここの利活用についていろいろと検討したが、費用面が課題になっている。	県などにも相談しているが、他団体の事例も参考にしながら検討を進めいく必要がある。 いい施設なので、利活用について検討していきたい。

No	参加者意見	町側回答等
集落活性化	外部人材活用について、どういった考えなのか教えてほしい。	現在役場業務でも余力が無い状況で、地域も高齢化が進み活力がなくなっている状況だと考える。 外部人材に地域に入っていただき、活性化していただくことも必要だと考えている。
	外部人材の方が地域と交流することで、新たな考え方方が生まれ、活性化すると思うので進めてほしい。	外部人材の方に少し協力してもらうことで、新たに活性化の動きが出ると考えている。
	公民館の集落支援員は？	一度、採用したが、辞められた。 地区内の住民の採用について動いていたが、人口も減っているので、日光地区協議会とも相談しながら、外部人材も検討していく。
	小学校もなくなり、地域の交流が少なくなっている。集落と集落を結びつける方が必要。地区内か地区外というより、本人のやる気が問題となる。地域の起爆剤となるような方になってほしい。	
生活環境	日光地区に来る際に、いろんな場所で道路工事を行っており、生活に支障が出ているのではないかと思っている。防災の面から考えても支障があるのではないか。	国や県も計画的に工事を行っているが、すぐ終わるような工事にならない状況。
	全面通行止めの区間もあり、時間帯的に通行できるようにするなど検討する必要があるのでないか。	
	通行しやすい道路にするために大規模な工事をおこなっているので仕方がないのではないか	
	道路工事の進捗状況がわからない。進捗状況を教えてほしい。	県との意見交換会で進捗を確認している。 今後、地元住民がわかるように対応する。
教育	デフリンピックについて、町内から選手として出場されるので、もっとPR等できないか？	今後、懸垂幕を掲げる準備をしている。 また、大会のキャラバン隊が伯耆町に来庁する予定で、大会についても周知を行っていきたい。

No	参加者意見	町側回答等
農業	<p>地域全体の高齢化で農業を行っていくことが難しくなってきている。農業を継続するには1年を通して草刈り作業が非常に過酷となっている。</p> <p>現在、町がラジコン草刈り機の貸し出し事業を行って非常に助かっているが、よい機械は利用者も多く利用ができない。また、ラジコン草刈り機本体が大型なため軽トラックに乗せることができず、一般農家が利用できない。</p> <p>軽トラックに乗せられるサイズで、性能の良いラジコン草刈り機の貸し出しを検討してほしい。</p>	<p>ドローンなど様々な機械を使って、効率化・省力化していくことも大事だと思う。 今後検討していきたい。</p>
人口減少	人口が減って、空き家が増えている。 これからどう進めていくのか？	<p>空き家対策についてモデル地区を選定して行つていただきたい。 空き家のアンケート調査について、実施しているが、町全体でかなりの数が出てくると思う。 まずは調査をして、今後、空き家の利活用なども検討を行つていただきたい。</p>
情報発信・提供	<p>公式LINEなどの導入について検討をされていると思うが、情報発信のみではなく、住民からの情報提供などもできるようにしてほしい。 ※道路の異常など、町に言えばすぐに修繕をしてもらえるので、手軽に役場へ伝えられる仕組みを整備してほしい。</p> <p>集落有線についてのアンケートが以前あったが、集落で集落有線設備を維持するのが難しくなっている。今後、更新など予定があるのか？</p>	<p>検討していきたい。</p> <p>防災無線を更新する際に、防災無線の設備で区長が集落に放送できる機能を追加できないか検討している。また、SNSの活用も合わせて検討している。</p>

まち∞未来ミーティング(二部公民館) 意見記録

開催日時	令和7年8月20日(水) 19時～20時30分		開催場所	二部公民館
参加者	伯耆町 住民	8名 16名		
概要	・町制20周年記念映像の視聴・町長から町政提案説明・意見交換			

(参加者意見及び町側回答)

No	参加者意見	町側回答等
風力発電	<p>風力発電について、大変心配している。以前の計画とも変わってきており、環境・防災など不安がある。</p> <p>今後伯耆町としてどのように進めていくのか？</p> <p>スケジュールはあるのか？業者と地権者と話がどんどん進んでいくのが不安。町としても各集落に働きかけをしてほしい。</p> <p>過去要望書(約4年前)を出して、事業者に納得のいく説明をしてほしい。地元の同意がない建設はやめてほしい。中止してほしいと出している。その後、何もしていない状況。</p> <p>町長の方針にも書かれている「豊かな自然環境」を壊されているという視点も持ってほしい。</p> <p>風力発電について、情報が少なすぎる。知らずに様々なことが進むことが怖い。</p> <p>様々な立場があるので、メリットやデメリットをしっかり情報を入れて、判断したい。</p>	<p>以前から議会から質問もあったりしたが、なかなか議論されてこなかった。大型化されるような話を聞いたので、江府・日野・伯耆町の3町で正式に業者に説明を求めた経緯がある。大型化した理由や選定立地理由についても説明を受けた。</p> <p>計画の許認可については国や県なので、地元町長に権限はないが、地域集落(住民)の意向、議会の判断、町長(自治体)の考えが一致すれば、伯耆町として表明することができると思う。</p> <p>集落内で意見をまとめて町・議会に対して要望書等を出してほしい。業者に対しては、業者から地元集落だけでなく、町内に広く説明するように求めている。</p> <p>そういう視点も持っている。議会についても、6月議会で陳情が出ており、継続審査している。町執行部としても、その判断を慎重に見守っている。</p>

No	参加者意見	町側回答等
図書館利用	<p>高齢者が健康寿命を維持するのに2つのこと を提案したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が人との交流を増やす目的の一つとして、図書館の利用促進をしてほしい。 <p>現在、図書館の休館日が岸本図書館と溝口図書館とも同じ月曜日になっているので、違う曜日にしてほしい。また、蔵書点検のため1週間程度集中して休館されるときがあるので、できるだけ短くしてほしい。</p> <p>※南部町などは、休館日でもロビーが利用できるようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鬼の館で「黒ぼくコンサート」を2か月に1回開催されており、楽しみに参加している。 <p>そこで、黒ぼくコンサートがされない月に、映画などの上映会をしてほしい。</p>	職員の勤務体系や文化活動について、予算等もかかる可能性もあるので、すぐに対応できない可能性もあるが、前向きに検討する。
健康ポイント・まちづくりポイント	<p>健康ポイントを集めるのに、二部地区はパルなどに通うにも不利だと感じている。</p> <p>住んでいる環境にも配慮して、対象の事業について拡大を検討してほしい。</p>	<p>健康だけでなく、地域づくり・コミュニティ・生きがいづくりなど来年の1月から拡充を進めていく予定。</p> <p>まずは、この事業を始めて次の段階で内容の見直しを図っていきたい。</p>
防災対応	<p>防災について、昨今どこでどんな災害が起こるかわからない状況になっている。</p> <p>施設に防災グッズなど保管をしてほしい。</p> <p>想定外のことが起こるので、安全の町を進めてほしい。また、情報発信もしてほしい。</p>	<p>現在、二部体育館に防災用品を保管している。</p> <p>段ボールベットなど補充もしている状況で、完全ではないが様々なものを準備している状況。</p> <p>また、来月全町的に避難訓練も実施し、一部地域で避難所開設の訓練もする予定。引き続き情報発信も行っていく。</p>

No	参加者意見	町側回答等
教育	<p>学校運営、教育について、二部小学校の在校生が少なくなっている。</p> <p>地域にとって、小学校の存在が大きいので存続をしてほしい。そのために、町立でありながら特色ある学校にしてはどうか？</p> <p>そうすることで、移住者が増えたり、地域の活性化にもつながるのではないか？</p> <p>新入生がいないことに驚いている。</p> <p>少子化の影響がすごいと感じた。</p>	<p>そういう教育を行っている学校については把握している。</p> <p>日本は学習指導要領を定め、それに準拠した教育を全国で行っているため、高い水準を保っている状況もある。</p> <p>ご意見のような教育については、魅力的な教育とは考えるが、国の制度の弾力化について申請し、実施するには様々なハードルがある。</p> <p>ただ、現時点も地域との関係性、新入生がいなくてもイベントを開催するなど、校長をはじめ、地域住民の方たちの協力をいただいて、少人数だからできる特色的ある学校運営をしていたいっていると思っている。</p>
公共施設の活用	二部地区にも公共施設があるが、今後の利活用の計画あるのか？（二部保育所・公民館など）	全町的に検討している。 二部公民館については、現在の公民館を活用すると方針を出している。

まち∞未来ミーティング(溝口公民館) 意見記録

開催日時	令和7年8月28日(木) 19時～20時45分		開催場所	溝口公民館
参 加 者	伯耆町	7名		
	住民	6名		
概 要	・町制20周年記念映像の視聴・町長から町政提案説明・意見交換			

(参加者意見及び町側回答)

No	参加者意見	町側回答等
移住定住施策	<p>子育て支援を行っても若者が出ていく。昔は「家を守る」「地域を守る」という意識が強く、Uターンして地域に残る人が多かったが、世代が変わると利便性を求めて外に出る傾向が強い。</p> <p>行政施策だけでは限界があり、教育や地域の価値観の継承も重要なと思う。</p>	<p>教育では、地域の良さを学び、将来地域に貢献しようという意識を育てている。中学生アンケートでは、できれば町に住みたいという回答が6割程度あったものの、進学や就職で町外へ出る現実がある。</p> <p>小学校～中学校期を通じて地域と学校をつなぐ教育(ボランティアや地域貢献活動)を推進している。中学生のボランティア参加や地域での還元を促す仕組みが始まっている。</p> <p>全国調査でも「将来、地域の役に立ちたい」という意欲は本町の中学生で高かった。</p>
自治会	<p>自治会加入率の低下への懸念</p> <p>最近、自治会に入らない人、役員になりたがらない人が増えている。自治会が弱ると地域の防災や行事運営に支障が出る。</p> <p>行政としてどのように対応しているのか？</p>	<p>転入時に自治会加入のチラシを配布している。</p> <p>地域の祭りやイベントなどの地域活動を、大人が少し頑張って盛り上げることによって、子供たちが地域につながり活性化すると考える。</p>
人口減少	<p>溝口地区の急激な人口減少・地域活性化衰退の原因を徹底的に解明する必要があるのである。</p> <p>地域経済や商店街の衰退が背景にある。街並み(出雲街道の宿場町としての歴史資源)や観光資源を掘り起こし、外部の専門家による診断や補助金活用で磨いていくべき。</p> <p>ちょっと大胆な対策が必要なのでは。</p>	<p>行政が補助金を出すだけだと、地域の活性化につながらない。</p> <p>なにも対策をしなかったら、人口減少が進むため、大胆な事業が必要だと考える。</p> <p>地域と行政が一緒になって検討していく必要がある。</p>

No	参加者意見	町側回答等
風力発電	風力発電計画に関する説明会の在り方について、区長しか発言できないのはなぜか？	最初は区長のみの会議を行いたいと事業者からあったが、それではオープンの会議にならない。よって、参加者はオープンにして発言者は区長のみとした。背景として、他地域の例で住民向けの説明会だが住民以外の方が質問が多く、地元が発言できないこともあったため、地元の意見を聞くための対策。
町政	町長は将来どんな町にしていきたいのか？農業や高齢者・介護分野の提案(助っ人・スキマワーク等)などさまざまなことをしなければならないと考える。	「人づくりこそ大事」であり、教育を通じて“社会の一員”としての自立や協働の心を育てることが町の未来につながると考える。 介護分野の「助っ人」的な仕組みや、空き家対策、外部人材の活用など、提案いただいた施策は参考にし、検討・活用していきたい。 人が輝き、町に誇りをもって生活できるようにすすめていく。
防災無線	「役場からのお知らせです。17時半になりましたので小学生・中学生の方は帰りましょう」という放送に違和感を感じる。 青少年育成町民会議からのお知らせではないか？	暗くならないうちに自宅に帰るように促している。 違和感について、気付くことが大事だと思う。 確認させてもらう。

次世代ミーティング(岸本公民館) 意見記録

開催日時	令和7年8月24日(日) 10時～11時30分		開催場所	岸本公民館
参加者	伯耆町	6名		
	住民	7名		
概要	・町制20周年記念映像の視聴・町長から町政提案説明・意見交換			

(参加者意見及び町側回答)

No	参加者意見	町側回答等
地域活性化	今住んでいる地域は田舎の良さである「顔の見える地域住民の関係性」があり、地域行事や助け合いがあり、とても安心感がある。	人口が減ると空き家などいろいろな課題が出てくると認識している。 ふるさと納税や体験プログラムなどで財源を確保し、地域の魅力を高める提案も重要な要素ではないかと考えている。
	このミーティングは、町長や役場の方、地域住民の方といろんな意見交換ができるととてもよい。 もっと、カジュアル、ラフな会議など、意見交換ができる場所があればもっとよいと思う。他集落などの状況を聞きたい。	伯耆町だけではなく、圏域でも情報発信をする必要があると考えている。 この地域にもとても良いものがあるが、住んでいる人が意識していない部分もある。今後情報発信につなげていく必要がある。
	人口減少は止められない面があるが、「関係人口」を増やし、町の良さを発信していくことで、ポジティブな方向に持っていくのではなか。	
	服作りを通して地元の魅力を発信していく。 この地域にも貴重な資源がたくさん埋まっている。これを生かして商品開発や価値向上の可能性があると思っている。 県外や海外にも販路拡大し、ブランド化ができると思う。 ふるさと納税の返礼品化もできる可能性もある。	ふるさと納税の返礼品についても検討を進めているので、協力をお願いしたい。
教育	地元で育つ子どもたちが地域に愛着を持てるよう、地域行事やボランティア活動、学校と地域の連携(ワークショップや職業講話、地域資源を活用した学習)を強化してほしい。	少人数学級の導入や学校施設の整備(バリアフリー、空調等)は進められており、環境整備に取り組んでいる。 また、保育所・小学校・中学校との連携や、地域の方に協力していただいて地域学習にも取り組んでいる。 また、中学生も地域にお返しとして、ボ

No	参加者意見	町側回答等
	<p>都会の知り合いと話すと地域貢献や地域への愛着を持つことは、すごいと言われる。</p> <p>今までもこの地域ならではの教育をされているのだと感じる。</p> <p>都会の最先端の学び(AIなど)と伯耆町の良さを生かして、自然豊かな環境を組み合わせた教育プログラムは、子育て世代のニーズに合致すると思う。</p> <p>この地域で当たり前のこととは、都会では当たり前ではないので、人口減少に囚われることなく、地域の良さを磨いていく必要があると思う。</p> <p>移住してきたが、子育てや普段の生活に精一杯で、特に地域に貢献するといった事を考える余裕がなかった。</p> <p>子どもが学校でボランティアや地域との交流を勉強することで、保護者として意識が変わってきた。</p> <p>子どもたちに、この地域を好きになってもらう活動を推進したい。</p>	<p>ランティアに参加するなど地域事業への参加を促している。</p> <p>役場としても、地域住民の方と学校との連携をするにあたって、行政も情報共有していくなど一緒にやって施策を進めていきたい。</p> <p>今、ゆめネットなどの授業を何年も続けているため、これを経験した卒業生が増えていくことで地域の活性化につながると考える。</p> <p>住民アンケートでは、地域の活動に関わりたいかの問い合わせに、関与したい意識が低い傾向が出ている。</p> <p>少しでもこの意識を変えていきたい</p> <p>若い年代の保護者は忙しいとは思うが、地域の方が地域のイベントに関わることで、子供たちへの意識が変わってくると思う。</p>
地域活性化	<p>良い地域、良い集落があれば、良い子供が自然に育つと思う。</p> <p>どことも同じような地域であれば、伯耆町である必要がないので、伯耆町の良さ(日野川や大山、人間関係...)を出していくべき。</p> <p>魅力がある場所は、その場所で完結している。</p> <p>空き家・耕作放棄地を活用したアート村や林業・木工・農業と伝統工芸のコラボレーション、山村留学の受け入れなど、多様な滞在・体験プログラムで関係人口や移住希望者を増やすこともできるのではないか。</p> <p>伯耆町は人と自然が交わえる町だと思う。</p>	<p>伯耆町の良さ、伯耆町ならではの事業など実施に向けては、今後検討していく。</p> <p>いろんな方のご意見を聞いて進めていきたい。</p>